

なかがわ

〒791-0532

西条市丹原町石経847番地1

TEL/FAX : (0898)73-2200

E-mail : nakagawa-k@saijo-city.jp

中川地区の人口(前月比)

男	1,008人(-4)
女	1,072人(+2)
計	2,080人(-2)
世帯	978世帯(-2)
令和5年4月末現在	

西条市ホームページより「中川公民館だより」と検索するとカラー版がご覧になれます

中川スポーツ少年団 優勝おめでとう！

4月30日(日)に、丹原総合公園にて、第29回西条市スポーツ少年団ソフトボールリーグ決勝大会、5月6日(土)に、丹原総合公園にて、西条市ソフトボール協会主催 協会杯が開催され、中川スポーツ少年団のAチーム(4年～6年)がともに優勝しました。



令和5年度 公民館の主な行事日程

4月26日(水)に公民館協力委員会が開催され、令和5年度の主な行事が承認されました。開催の折には地域の皆さま方のご参加、ご協力をよろしくお願い致します。

※尚、次の行事については、各実行委員会等開催後、決定事項を公民館だよりで随時お知らせ致します。

6月11日(日)	中川・桜樹地区ふれあいスポーツ大会
7月9日(日)	クリーン中川
8月15日(火)	ふれあい夏祭り in NAKAGAWA
9月	敬老会(各自治会で開催予定)
10月22日(日)	中川地区文化祭
未定	地区別人権・同和教育懇談会

※今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為、延期または中止になる場合があります。

第39回 中川・桜樹地区ふれあいレクバレー大会 開催

選手の皆さんも、応援の皆さんも仲良くレクバレーを楽しみましょう！

日 時：6月11日(日)

場 所：丹原西中学校(開会式・予選・決勝・閉会式)
中川小学校(予選)

☆4/20(木) 交通安全教室・対面式

4/20(木) 中川小学校で交通安全教室・対面式が行われました。安全ボランティアの方との対面式の後、低・中・高学年に分かれて交通安全教室を実施しました。

1・2年生は、学校周辺や公民館前交差点で、道路の正しい歩き方や横断の仕方を学習しました。

3・4年生は、自転車を点検した後、運動場に設置した信号機や横断歩道を使って安全な自転車の乗り方や交通ルールを学びました。

5・6年生は、交通公園で、西条西警察署・交通安全協会中川支部の方々から、自転車の安全な乗り方を指導して頂きました。



☆地域づくりニュース☆

4/25 中川地域づくり座談会

4/25(水)、地域づくり座談会が開催されました。

今回の座談会には、丹原西中学校の生徒会の生徒3名が参加してくれました。

座談会では、地域のみなさんに参加してもらえる設立総会及びパートナーシップ協定にするにはどうするかとみんなが楽しい夏祭りになるかアイデアを出してもらいました。

生徒の皆さんも一緒に考えてくれて素晴らしいアイデアがたくさん出て凄く良い座談会になりました。



高齢者交通安全教室を開催します！

自動車を運転される高齢者の方を対象に、体験型の交通安全教室を開催します。ドライブレコーダーによる運転のチェックを行うことで、ご自身の運転技能を再確認することができます。ぜひ、ご参加ください。

○日 程：令和5年6月19日(月) ※1日あたり午前・午後の2回開催

○時 間：午前の部 9時～12時、午後の部 13時30分～16時30分

○場 所：西条ドライビングスクール(西条市石田284番地)

○対 象：市内在住のおおむね65歳以上の方で、自動車運転免許をお持ちの方

○定 員：1回20人(先着順)

○応募締切：6月12日(月)

○その他：当日は運転免許証と、眼鏡等運転に必要なものをお持ちください

○申込先：西条市役所危機管理課くらし安全係 TEL0897-52-1284(直通)

～毎月 10 日は人権を考える日～

映画「破戒」から考える

昨年、水平社創立 100 周年記念事業として映画『破戒』が製作されました。

主人公は瀬川丑松^{せがわうしまつ}。丑松は、故郷を出るとき父親から「いいか丑松、部落民という素性を隠せ。」と言われます。この戒めを守って、素性を隠したまま、やがて丑松は小学校の教師となり、子どもたちに慕われます。自分が授業をする教室で、子どもによる部落差別事象が起こります。丑松は、子どもたちに差別することの間違いを話します。そして、誰もが胸を張って生きていくことの素晴らしさを話して聞かせるのです。ですから、子どもたちにとって丑松は、すべての子に対して同じ態度で接する大好きな先生なのです。

また、この戒めを守って、大人の部落差別事象の現場に出くわした時には、じっと耐えて見て見ぬふりをするのです。「止めたい。止めさせたい。」という気持ちをどのようにして押しとどめていたのでしょうか。どんな気持ちで我慢して耐えていたのでしょうか。丑松の尊敬する猪子蓮太郎^{いのこれんたろう}は、出自を明らかにして活動する思想家です。その猪子に、手紙を出し面会することができました。しかし、猪子蓮太郎は壮絶な死を遂げます。その後、丑松の素性が、様々な形で、悪意ある人によって容赦なく暴かれていくのです。

思い悩む丑松は、ついに決意します。父の戒めを破ることを。学校で子どもたちに自分の出自を話します。そして涙ながらに懺悔します。・・・懺悔しなければならないことでしょうか。部落差別は、絶対に許すことができないものです。明治時代は、そういう時代だったのでしょうか。今の時代には考えられないことです。20 数年後には、水平社が創立され、宣言が高々と読み上げられます。「自らを誇りうる時が来たのだ。」

教師を辞し東京へ向かう丑松を、子どもたちと師範学校時代からの友達の教師が見送ります。丑松は子どもたちに言うのです。「生きていれば、きっとまた会える。」この言葉から、丑松の子どもたちへのメッセージが想像できます。「どんなに苦しくても、耐えろ。そして生きろ。」「この世の中をきっと変えてみせるぞ。それまで、がんばれ。」「みんなで一緒に、差別のない世の中にしていくぞ。」「仲間を信じろ。仲間と一緒に耐えられるぞ。仲間と一緒に変えられるぞ。」もっとももっとたくさんのお思いを込めて語ったのだと思います。

「愚かだから差別するのではない。弱いから差別するのだ。」劇中の言葉で、印象に残った言葉です。私なりに解釈すると、差別することは許されないことだと分かっている。それが分からないほど人間は愚かではない。差別するのは、自分を守ろうとして、自分以外の者を犠牲にしているのだ。自分以外の者を犠牲にして自分を守ろうとする狡^{ずる}さなのだ。差別することは、自分の弱さをさらけ出していることなのだ。

この弱さを克服していくことが、現在に生きる私たちの使命だと考えます。一人一人の弱さを克服して、住みよいまち西条をつくり上げていきましょう。

熱中症
予防の
ために

扇風機、エアコンで
温度を調節

遮光カーテン、
すだれ、打ち水を利用

室内でも屋外でもこま
めに水分補給

からだ暑さに慣れず、
熱中症が起こりやすい
時期です

暑さを避ける、
水分補給が大事！

外出時には日傘や
帽子を着用

日陰の利用、
こまめな休憩

保冷剤、氷、冷たい
タオルでからだを冷やす

(出典：厚生労働省)

6月の行事予定

公民館休館日

4日、5日、11日、12日、18日、19日、25日、26日

日	曜	時間	行 事 名
	毎週 水曜日		乾電池収集日 (もえないゴミの日と同じ)
11	日	9:00	中川・桜樹地区ふれあいレクバレー大会
15	木		ガラスびん・ペットボトル等収集日
27	火		古紙収集日

移動図書館

カワセミ号

6月 3日(土)

17日(土)

14:20~14:50頃

中川公民館

◇市民サービスコーナー

取扱い日時：火曜日から金曜日 8:30~17:00 (休館日を除く)

中川公民館で住民票の写しと印鑑登録証明書を受け取ることができます (即日発行)

俳句だより

五月雑詠

しだれ吟社

若葉わかばして水満々みずまんまんと水源碑すいげんひ

越智哲眞

落ち着おちいて血圧測けつあつはかる薔薇ばらの卓たく

越智暁美

虎杖いたどりを手折たおるカポンかおんと音おとを吐はき

八木玲子

少年しょうねんの破れやぶジーンズぎんず五月来ごがつくる

越智小百合

幼児おさなごは若葉わかばをけつて逆上さかあがり

池内祥子

中川小学校よりお知らせ

毎月、公民館だよりに掲載しております、中川小学校の俳句だよりは今月(6月号)もお休みです。公民館だより(6月号)より、中川小学校全校児童で俳句に取り組む予定でしたが学校行事等が重なり来月号より開始する予定になりました。皆さん、乞う、ご期待ください

子どもたちの俳句楽しみにお待ちしております。